



中国技保第97号  
平成29年11月28日

中国バス協会会長 殿

中国運輸局自動車技術安全部長



### 踏切における事故防止の徹底について

事業用自動車の輸送の安全確保については、従来から機会あるごとに注意喚起を図ってきたところですが、平成29年10月13日に、JR岩徳線の列車が、山口県岩国市において踏切異常の信号を受けて緊急停止しました。

これは、乗合バスが、踏切前方の道路が確実に進行できる状況にないにもかかわらず、無理に踏切内へ進入したため、当該車両の後部を踏切内に残して停止したことに起因するものです。

幸い、列車との衝突事故には至らなかったものの、一步間違えば重大な事故になりかねない危険な状況に置かれたことは、乗客及び利用者の方へ多大な不安を与えることとなり、極めて遺憾と言わざるを得ません。

つきましては、下記について徹底を図るよう貴傘下会員に対して周知方よろしく申し上げます。

### 記

1. 踏切通過の際には、踏切先の交通状況を十分に確認のうえ進入すること。
2. 運転者に対し、運行経路における道路及び交通の状況を的確に把握するよう指導すること。
3. 運転者に対し、車両の構造上の特性を理解させること。